

買い物支援サービス

～高齢世帯への日常生活支援～



取組みの経緯

江府町では、以前実施した高齢者のニーズ調査から、買い物や食事に関するニーズが明らかになっています。高齢化の進行による後継者不足などから次々と店が閉められ、現在商店は1つだけです。町外に買い物に行けない高齢者などは、2つの店舗と移動販売車に頼って生活しています。

また、町民の移動支援として町営バスが運行されています。令和3年度からは、タクシーも町営となり、台数は増えましたが、バスの運行本数が減り、不便さから運転を続ける高齢者もあります。

そこで令和2年12月より「買い物支援サービス」事業を開始しました。

○活動データ

- ・実施頻度：毎週火・水曜日のうち希望日
- ・利用者数：1年間で延べ79人
- ・取組みに関わる人員：3名程度
- ・取組みに関わる主な経費：運転手賃金、ガソリン代、保険料

取組み内容

対象は、

- ・概ね65歳以上の高齢者のみの世帯
- ・車を運転する者がいない世帯
- ・介助なしで車の乗降ができる者
- ・ひとりで買い物から支払いができる方などです。

自宅から町内または隣の日野町のスーパーまで、社協の車で送迎します。買い物の範囲は食糧品と日用雑貨のみです。1回3名まで、1人月2回まで、無料で利用できます。運転手は時間給雇用で対応しています。

取組みの成果・課題

ひとりで利用する方もありますが、殆どが乗り合わせの利用です。集落内のひとり暮らしの方々や集落を越えて友達同士で利用されています。現在、登録者は13名と少ないですが、大変喜んでいただき、定期的な利用となっています。

今後、車の運転ができない高齢者が増加し、この事業の対象者も増加することが予想されます。利用範囲や運

行範囲の拡大など、利用しやすいサービスに改善していく必要があります。

近所付き合いで、自家用車で一緒に買い物に出掛けたり、声を掛けて買い物をしてくれてあげたり、支え合いの活動も行われています。買い物サービスの充実に併せ、このような地域の支え合いの活動の推進も社協の役割のひとつです。

活動者コメント

皆さん利用日を心待ちにしておられます。買い物が終わって大きな袋を持ち、車に乗り込むとすぐに次の日にちの相談が始まります。買い物だけではなく、交流を楽しむ機会にもなっているようです。(運転手)

利用者の声

以前は大きなリュックを抱えてバスと電車を乗り継いで隣町のスーパーに行っていました。このサービスが始まってからみんなと出かけられるし、家まで送迎してもらえるし、大きなものを買う時は運転手さんが荷物を運んでくださるので、本当に助かっています。

社会福祉法人 江府町社会福祉協議会

本部所在地／日野郡江府町江尾 2069 番地

電話番号／0859-75-2942

FAX 番号／0859-75-3900

法人HP／<https://www.shakyo.or.jp/hp/1333/>

他に実施している公益的取組み：

フードサポート事業、福祉有償運送サービス、
配食サービス、生計困難者に対する相談支援事業
(えんくるり事業)

